



2020年11月13日

各位

会社名 株式会社オプティマスグループ  
代表者名 代表取締役社長 山中 信哉  
(コード：9268 東証第二部)  
問合せ先 総務・IRユニット長 足立 敢  
(TEL：03-3456-1764)

### 2021年3月期 連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2020年8月11日に公表いたしました「2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の連結業績予想」を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2021年3月期 連結業績予想(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想(A)	21,000	95	170	60	13円60銭
今回発表予想(B)	21,500	350	500	200	45円34銭
増減額(B-A)	500	255	330	140	31円74銭
増減率(%)	2.4%	268.4%	194.1%	233.3%	233.4%
(ご参考)前期実績	26,520	1,319	1,171	713	151円84銭

#### 2. 連結業績予想修正の理由

当期の連結業績予想(2020年8月11日公表)においては、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響により先行きが不透明であったため、当社としては保守的な業績予想をしておりましたが、当社の中核市場であるニュージーランドでの回復基調が継続する見通しであること、またグループ各社での経営効率化策・コスト抑制策が一定の効果を上げてい

る状況を踏まえ、2020年8月11日に公表した「2021年3月期の連結業績予想」を上方修正いたします。

当第2四半期におきましては、ニュージーランド国内で3月末からのロックダウン(都市封鎖)やその後行われた様々な行動規制による経済活動への影響は残るものの、ニュージーランド政府が、COVID-19の感染拡大防止に一定の成功を収めたこと、コロナ禍で公共交通機関を避けたマイカー移動へのニーズが高まったこと、ニュージーランドの顧客企業をはじめ当社グループ企業においても、経済活動再開に向けて様々な企業努力を行ったこと等により、当社業績は予想公表時点の計画を上回っております。

一方、コロナ禍による渡航制限が継続されている結果、ニュージーランドの主要産業の一つである観光産業の回復には長期間を要するものと判断され、過当競争下にある当社レンタカー事業での損失も長期に及ぶことが予想されることから、当社グループは同事業からの撤退を決断いたしました。

第2四半期までの累計業績数値と前述の様々な要因を総合的に勘案した結果、レンタカー事業撤退に伴って生じる損失を、前述の業績改善効果が上回ると予想されることから、当通期の業績予想に関しましては、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益とも前回予想より改善する見込みであります。

(注)なお、連結業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上